

おめでとうございます



光林忠明さん(辺田)に
瑞宝双光章

光林さんは、昭和56年から現在まで32年間にわたり、保護司として犯罪や非行をした人が再び過ちを犯すことなく早期に更生できるよう手助けするとともに、地域の犯罪や非行の予防活動に尽力されてきました。また、平成18年からは猿島地区保護司会の理事としてご活躍されています。

「社会復帰するためには、本人の意欲はもちろん家族の支えがとても大切、私はお手伝いをするだけ。今後も更生保護の活動を続けていきます。」と話していました。



田邊淳次さん(岩井)に
瑞宝双光章

田邊さんは、昭和40年から平成14年に退職されるまで37年間にわたり、教員として児童生徒の教育に情熱を注がれました。この間、県西教育事務所学校教育課長、同人事課長、長須小、岩井中、岩井第一小の校長を歴任、教育行政や学校教育の振興に貢献されました。

退職後は、学校指導員として教職員の指導力向上に尽力、平成21年から4年間は教育長として、学校教育、社会教育全般の充実発展に活躍され、特に学習指導の改善や児童生徒の学力向上に寄与されました。



菅沼康次さん(岩井)に
瑞宝双光章

菅沼さんは、昭和36年から現在まで53年間にわたり、学校薬剤師として学校の環境衛生検査や衛生教育に積極的に取り組むとともに、教職員や保護者に対し保健についての適切な指導助言を熱心に行うなど、児童生徒の健康保持と保健教育の充実に努められています。この間、茨城県学校薬剤師会の理事や同岩井支部長として会員を指導し、地域医療の発展に尽力されています。

「薬局を営みながら53年間続けられたのは家族のおかげ」と感謝していました。



佐藤節代さん(辺田)に
黄綬褒章

佐藤さんは、昭和61年に「他人の役にたてる人になりたい」と特別養護老人ホーム恵愛荘に看護職員として勤務、現在までの28年間にわたり、入所されているかたがたの日常生活能力の維持や医療処置、日常生活の支援、医療機関との連絡調整など、健康管理に尽力されています。

「みんなの支えがあったからこそ。これからも、個々のニーズにあわせた看護をしていき、自立して生活ができるよう少しでも力になれたら」と受章を喜んでいました。



鈴木 功さん(幸田新田)に
瑞宝単光章

鈴木さんは、昭和48年に岩井市消防団に入団、退団される平成21年まで36年間にわたり、市民の生命と財産を守るため日夜消防活動に精励されました。この間、平成12年に岩井市消防団長に就任、常に団員の先頭に立ち、さまざまな消防活動においてリーダーシップを發揮し、市の消防行政に尽力されました。

また、消防活動以外でも区長、保護司、自衛官募集相談員など地域活動に貢献され、現在では南総土地改良区理事長としてご活躍されています。

第3回

坂 東

レンゲまつり

家族で
大賑わい

Red clover field

Field work

Children in the field